

| | | | | | | | |
|-------|--|------|----|---|----------|------|------|
| 科目名 | 英語 IIA English IIA | | | 担当教員 | 市川研 | | |
| 学 年 | 2年 | 学 期 | 通年 | 履修条件 | 必修 | 単位数 | 3 |
| 分 野 | 一般 | 授業形式 | 講義 | 科目番号 | 16120021 | 単位区分 | 履修単位 |
| 学習目標 | 英語でのコミュニケーションに必要な基本的な文法力及びリスニング能力の定着を目指す。 | | | | | | |
| 進め方 | 各文法事項を例文を用いて解説した後、教科書や補足問題集、教員自作の問題演習を繰り返す。学んだ文法を用いて書く・聴く・話す訓練を行う。定期的に学習事項について小テストを行う。文法を扱う授業に関して予習を課す。具体的には、配布する予習用プリントに指示する書き込みを行い毎回の授業にて提出する。また、リスニングやリーディングに関して、教員自作のハンドアウト等を通して、それらの能力、特にリスニング能力がつくように計画する。 | | | | | | |
| 学習内容 | 学習項目 (時間数) | | | 学習到達目標 | | | |
| | (G)1,2章 文の種類, 成り立ち (5) 3,4章 動詞, 文型, 時制 (5) 5,6章 助動詞, 態 (4) (L) 教員自作のハンドアウトより, 科学英語関係の英文の読解とリスニング (1) | | | (G)・英文の文型構造を理解できる。 ・さまざまな時制を理解し, 完了形, 助動詞を使うことができる。(D-2) (L)・身の回りで使われる簡単な英語表現を聞き, 話せる。・形, 位置関係等に関する英語表現を聞き, 理解できる。 ・科学英語に関する英文を読解できる。(D-2) | | | |
| | [前期中間試験](2) | | | | | | |
| | (G)7,8章 不定詞, 動名詞 (4) 9,10章 分詞, 比較 (5) 11,12章 関係詞, 仮定法 (4) (L) 教員自作のハンドアウトより, 科学英語関係の英文の読解とリスニング (2) | | | (G)・態を理解し, 能動態, 受動態を作ることができる。・不定詞, 動名詞, 分詞の用法が理解できる。(D-2) (L)・相手の話す英語の趣旨が 70%ほど理解できる。・道案内や電話などでの英語表現を聞き, 基礎的対応ができる。・科学英語に関する英文を読解できる。(D-2) | | | |
| | 前期末試験 | | | | | | |
| | (G)13,14章 疑問文, 否定 (4) 15,16章 語法, 名詞構文 (6) 17,18章 強調, 倒置, 名詞 (4) (L) 教員自作のハンドアウトより, 科学英語関係の英文の読解とリスニング (3) | | | (G)・強調, 倒置, 疑問文, 否定形, 比較級, 最上級とそれを用いた慣用表現が理解できる。(D-2) (L)・買い物や天候に関する会話などが理解でき, 基礎対応ができる。・数の大小, 値段等に関する英語表現を聞き理解できる。・科学英語に関する英文を読解できる。(D-2) | | | |
| | [後期中間試験](2) | | | | | | |
| | (G)19,20章 冠詞, 代名詞 (4) 21,22章 形容詞, 副詞 (4) 23,24章 前置詞, 接続詞 (5) (L) 教員自作のハンドアウトより, 科学英語関係の英文の読解とリスニング (4) | | | (G)・前置詞, 接続詞, 形容詞, 副詞冠詞, 代名詞の使い方が理解できる。(D-2) (L)・身の回りで使われる簡単な英語表現を聞き, 話せる。・簡単な講義の一部やスピーチなどの英語表現を聞き理解できる。・科学英語に関する英文を読解できる。(D-2) | | | |
| 後期末試験 | | | | | | | |
| 評価方法 | 評価の内訳は、定期試験を 75%、その他（予習、小テスト、提出物、授業態度など）25%とする。予習に関しては、毎回提出する予習プリントを「その他」の内、15%として評価する。 | | | | | | |
| 履修要件 | 特になし | | | | | | |
| 関連科目 | 全ての英語科目 | | | | | | |
| 教 材 | (G): 総合英語 Forest (フォレスト) [7th edition] (L): ハンドアウト・プリント類 (教員配布) | | | | | | |
| 備 考 | 予習プリントを行うことは、絶対条件とする。 | | | | | | |